

### 「子ども手当」から「児童手当」へ変更



4月から変更され支給されます(写真はイメージ)

#### ■子ども手当が変わります

4月から、「子ども手当」に変わって、「児童手当」が支給されることになりました。

平成24年3月31日現在、本町で「子ども手当」の受給資格を持つ人は、自動的に新しい「児童手当」の受給者となりますので、新たな手続きの必要はありません。

#### ●対象者

中学校3年生までの児童を養育している人（15歳到達後最初の3月31日までの間にある児童）

※児童福祉施設などに入所の場合は、施設設置者が受給者となります。

#### ●支給額（月額）

・0歳～3歳未満 15,000円

- ・3歳～小学校修了前（第1子、第2子） 10,000円
  - ・3歳～小学校修了前（第3子以降） 15,000円
  - ・中学生 10,000円
- ※平成24年6月から所得制限が導入され、その限度額を超える人には、児童1人につき月額5,000円が支給されず。

#### ●支給時期

6月（2月～5月分）、10月（6月～9月分）、2月（10月～1月分）  
 ※平成24年6月支給は、2・3月分は「子ども手当」、4・5月分は「児童手当」が支給されます。

#### ●現況届

受給資格確認のため、毎年6月に「現況届」の提出が必要です。

所得制限導入にあたり、本年1月1日現在、ほかの市町村に居住していた人は、所得課税証明書の提出が必要となりました。

※出生、転入などにより新たに受給資格が生じた場合は、15日以内に申請が必要です。申請が遅れると、遅れた月分の手当が受けられなくなります。

※公務員の人は、勤務先からの支給となります。

町福祉課 ☎096-234-1114(内線145) ✉klg205@town.kosa.lg.jp

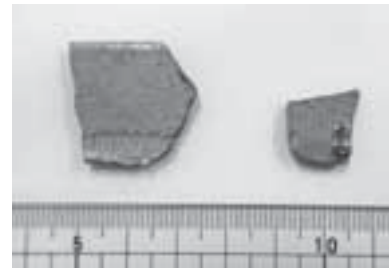
### 平成24年度農作業標準賃金について

※表示した金額は、標準賃金としての参考ですので、賃金については双方の協議の下、決定してください。

区分	平成24年度賃金		備考	区分	平成24年度賃金	備考
	基盤整備実施地区	未整備地区				
稲田起こし	6,000	7,000	10㍴当り自弁	バインダリ	6,000	10㍴当り自弁、綱込み
秋田起こし	4,000	4,000	10㍴当り自弁、2回目以降	稲脱穀	6,000	10㍴当り自弁
麦田起こし	4,500	5,000	10㍴当り自弁	農薬散布	2,000	10㍴当り自弁、農薬委託者持ち
稲コンバイン刈	12,000	13,000	10㍴当り自弁、結束付き2,500円加算、倒伏は別途加算	一般農作業	6,000～7,000	1日当り自弁
麦コンバイン刈	7,000	8,000	10㍴当り自弁、倒伏は別途加算	草刈り作業	8,000	1日当り自弁、機械持ち込み、燃料委託者持ち
機械田植え	5,000	5,500	10㍴当り自弁、同時施肥機使用時1,000円加算、補植なし	機械麦・大豆播種	7,000	10㍴当り、耕起・播種同時作業
代かき	6,000	6,000	10㍴当り自弁	稲乾燥	8,000	10㍴当り自弁、水分15㍴以内
				苗作り	550	1袋当たり、農薬・種子込み
				パワーディスク	6,000	10㍴当り自弁
				米・麦・大豆運搬	1,000	10㍴当り自弁
				大豆コンバイン刈り	6,000	10㍴当り自弁

町農業委員会（町産業振興課） ☎096-234-1176(内線153) ✉klg207@town.kosa.lg.jp

## 史跡「陣ノ内館跡」発掘調査レポート#23



「陣ノ内館跡」で出土した青磁の一部分

### ■異なる風合いの同安窯青磁

今月号では、中国で焼かれた青磁を紹介します。

右の写真は、「同安窯（どうあんよう）系青磁」といわれる焼き物です。同安窯とは、中国福建省南部にあり、南宋の時代（12～13世紀）に主に青磁を焼いていた窯の総称です。ここでは、日常生活で使うわんや皿などが輸出のものも含め大量に作られました。

以前紹介した「龍泉窯（りゅうせんよう）」で焼かれた青磁とほぼ同じ時期に盛んに作られました。比べてみると色が全く異なります。龍泉窯で焼かれた青磁は主に青みがかった緑色をしているのに対し、同安窯で焼かれた青磁は主に黄みがかった緑色で、全体的に茶色に近い

色をしています。これは、陶磁器にかけた上薬や窯の温度などの自然条件が重なり合って生まれたもので、同じ窯で焼いたものでも窯の中の位置で色調が異なるためです。

### ■中世に中国から日本に輸出

これらは、鎌倉～室町時代にかけて日本に輸出されました。日本で出土する量は龍泉窯の青磁が多いのが特徴で、地味な色の同安窯のもので、吸い込まれるような緑色を持つ龍泉窯のものが好まれたようです。

ただし、この同安窯の地味な青磁も、粗悪品というわけではありません。一部には「珠光青磁」と呼ばれる室町時代に「侘び茶」を創始した村田珠光が愛用したことも知られます。この地味な色には、「侘び」、「さび」といった言葉に代表される、自然に趣きを感じる日本人の心が表されているという人もいます。

### ■「館跡」出土品の青磁を展示

陣ノ内館跡で出土している青磁は残念ながら割れているため、「珠光青磁」と言われるものか分かりませんが、その色から雰囲気は感じることが出来ます。現在、町生涯学習センター・ギャラリーモールドで展示していますので、ぜひご覧ください。

町教育委員会社会教育課 ☎096-234-2447(内線324) ✉klg110@town.kosa.lg.jp

### ■考えてみましょう！男女平等

6月23日（土）から29日（金）までは、男女共同参画週間です。男女平等の実現に向けて、もう一度みんなで考えてみましょう。

#### ●同じようにやっているのになぜ？

同じようにやっているのになぜ、「男だから」、「女だから」という理由で、一方だけがほめられたり、一方だけが怒られたり…。

大人が男性や女性のあるべき姿を無意識に固定化してしまい、性別によつて行動範囲や思考範囲を限定することについて、子どもたちはどう思うでしょうか。

#### ●みんなの視点入ってる？

私たちが住んでいる地域のあり方

## 6月23日～29日は男女共同参画週間



共同について考えてみましょう(写真はイメージ)

を考えたとき、男性中心の話合いで物事が決まっているということはありませんか。女性の考えや意見は聞かなくてもいいのでしょうか。

#### ●まちづくりは男性の役目？

地域の防災・防犯活動は、誰が担うべきでしょうか。もし、あなたの地域で昼間に災害が発生したら、初期消火や災害弱者の救出、避難誘導は誰が行うことになるでしょうか。

#### ●会長になるのはお父さん？

学校のPTA活動や授業参観には母親の参加が多いにもかかわらず、PTA会長になるのは男性が多いようです。

子どもの教育には大人の姿勢・行動が重要といわれますが、子どもの目にはどう映っているのでしょうか。

#### ●男性は仕事中心でも仕方ない？

「男性が女性や子どもを守る」、「男性が家族の経済的責任を負う」。このようなことが当然だという意識がありませんか。

このような意識から男性の仕事に過重な負担が掛かり、家庭を犠牲にして働いたり、過労死や自殺死亡率が上昇したりという、負の側面も生み出しているのかもしれない。

町住民生活課 ☎096-234-1113(内線102) ✉klg106@town.kosa.lg.jp